

表 1-1: 太陽電池モジュールの製造メーカーに関する属性の分布

A 社	B 社	C 社	D 社	E 社	F 社	G 社	その他	合計
240 台	85 台	55 台	32 台	21 台	12 台	12 台	26 台	483 台
(50%)	(18%)	(11%)	(7%)	(4%)	(2%)	(2%)	(5%)	

表 1-2: 太陽電池モジュールの種類に関する属性の分布

単結晶 Si	多結晶 Si	ヘテロ接合 Si	薄膜 Si	不明	合計
91 台(19%)	323 台(67%)	47 台(10%)	18 台(4%)	4 台(1%)	483 台

表 1-3: パワーコンディショナの製造メーカーに関する属性の分布

A 社	B 社	C 社	D 社	G 社	X 社	Y 社	その他	合計
238 台	80 台	54 台	35 台	10 台	30 台	13 台	23 台	483 台
(49%)	(17%)	(11%)	(7%)	(2%)	(6%)	(3%)	(5%)	

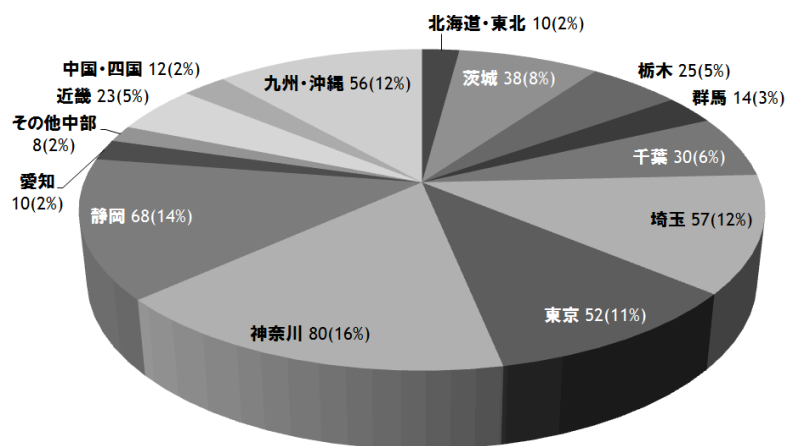


図 1-1: 太陽光発電システムの設置地域の分布

注)北海道から沖縄まで全国を対象としていますが関東県内が 6 割以上を占めています。

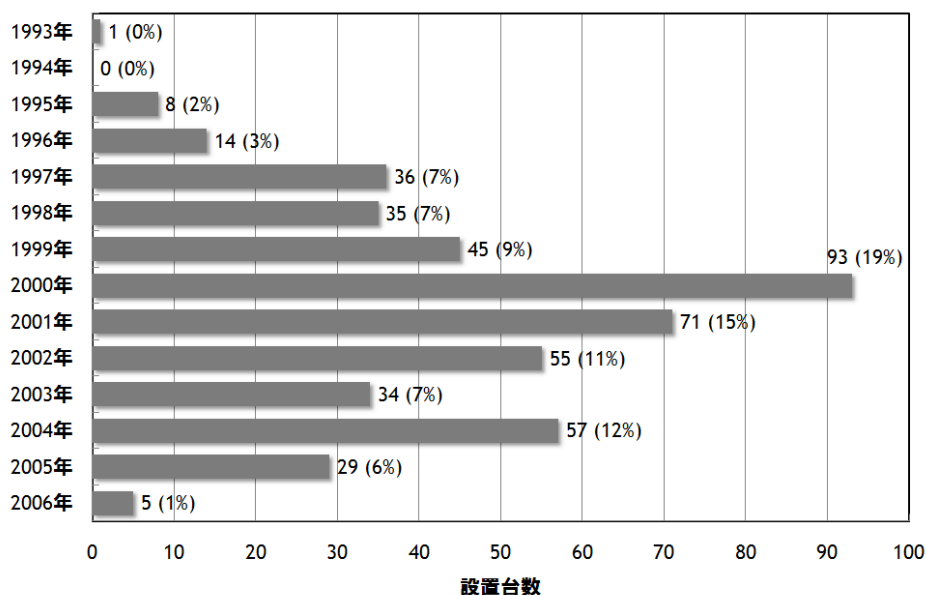


図 1-2: 太陽光発電システムの設置年の分布

注)調査は 2008 年と 2009 年の 2 回に分けて行いました。データが 3 年以上ある設置者を対象にしたために 2006 年までの調査対象設置者の分布です。(事故数分布ではありません)

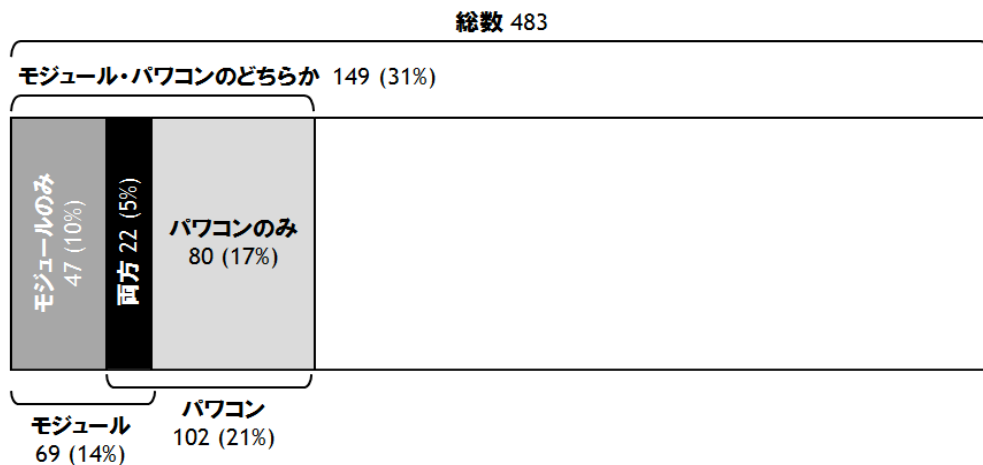


図 1-3: 太陽電池モジュール・パワーコンの交換・修理のあった件数

注)モジュールとパワーコンの交換・修理のあったものでその他の故障を含めると故障率 3.1%がさらに増えます。家電や自動車の故障率と比較しても高い故障内容です。

注) 表1-4は、太陽電池モジュールとパワーコンディショナの それぞれについて、交換・修理された時期と設置年の分布を示したものです。ただし、ここではリコールによる メーカーの自主交換・修理の事例(太陽電池モジュールは 16台、パワーコンディショナは19台)を除いているため図1-3と数字二違いがあります。

会見用資料 5

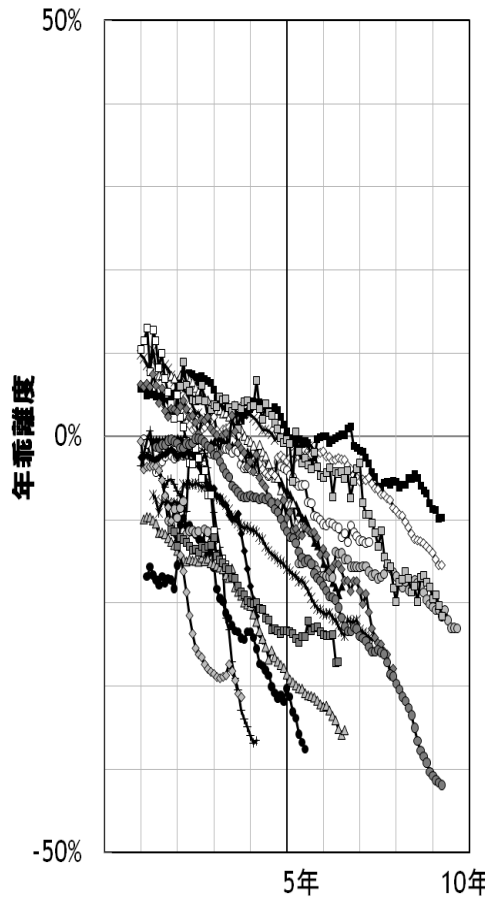


図 1-4: 太陽電池モジュールの交換となった太陽光発電システムの性能指標(年乖離度)の推移(18台)

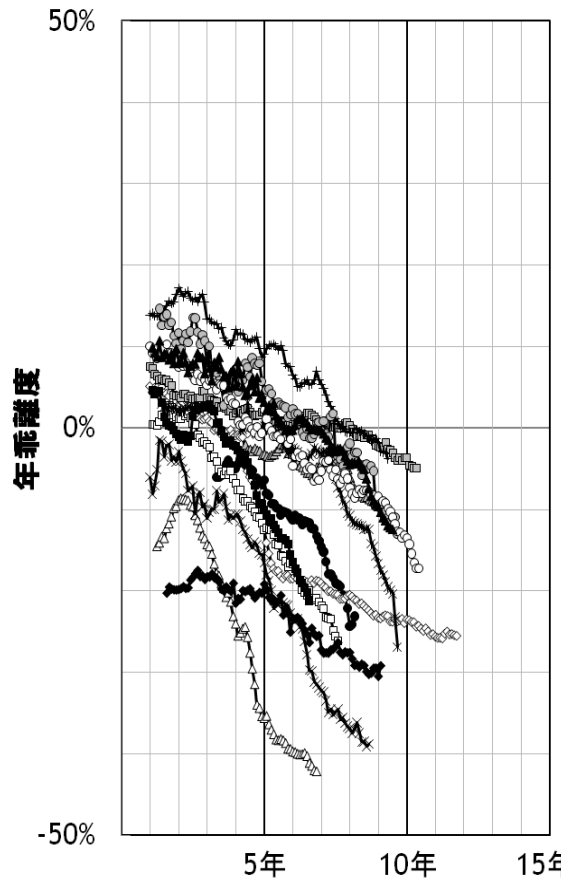


図 1-5: 太陽電池モジュール交換の履歴はないが太陽光発電システムの性能指標(年乖離度)が低下している事例(14台)

